

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和8年3月31日
補助事業名	放課後児童健全育成緊急対策事業補助金（キャリアアップ処遇改善費補助）						
[下段に制度概要を記載]	放課後児童クラブ職員の経験年数や研修受講実績に応じて、子ども・子育て支援交付金交付要綱に基づき処遇の改善を図るもの。						
款・項・目	民生費・児童福祉費・児童福祉施設費						
所属等	こども未来部 こども政策課 育成支援グループ 電話：025-226-1197						

年 度		令和5年度（1年目）		令和6年度（2年目）		令和7年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	17,223	国県 11,482	17,571	国県 11,714	20,525	国県 13,683
	決算(千円)	16,779	国県 11,186	16,986	国県 11,324	20,525	国県 13,683
補助率	子ども子育て支援交付金交付要綱に基づく		子ども子育て支援交付金交付要綱に基づく		子ども子育て支援交付金交付要綱に基づく		
目 標	経験等に応じた放課後児童支援員等の処遇の改善の促進、児童の安全・安心な居場所の確保 <目標が数値でない場合の評価方法> 放課後児童支援員の適正配置						
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	放課後児童クラブ職員122名（支援員82名、補助員40名）の処遇改善を行った。	放課後児童クラブ職員126名（支援員89名、補助員37名）の処遇改善を行った。	放課後児童クラブ職員132名（支援員99名、補助員33名）の処遇改善を行った。			
補助事業者による情報の公表	ホームページや入会案内等による公表						

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか（繰越金が生じていないか）	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 子ども・子育て支援交付金交付要綱に基づき補助額を決定しており、今後も要綱に従い補助を行っていく。				
	<g～hにおける取組> 子ども・子育て支援交付金交付要綱に基づき補助額を決定しており、今後も要綱に従い補助を行っていく。				
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 支援員の経験年数や職位に応じて処遇改善を行っていくことが支援員の質の向上に寄与すると考えられるため、今後も当該補助事業を継続していく。					